

さいたま市インフルエンザ情報（速報）

2008-2009 年シーズン、第 31 週（7 月 27 日～8 月 2 日）

★ 新型インフルエンザ(A/H1N1)の届出が7件ありました

I. 新型インフルエンザ患者届出状況

第 31 週には 7 人*の届出がありました。病型は、患者 3 人、疑似症 4 人で、すべて 10 歳代でした（表 1）。市内の新型インフルエンザ患者の累積届出数は 24 人となりました。

国内・海外で、新型インフルエンザの感染が拡大しています。予防・感染拡大防止のため、手洗い・ウガイ・咳エチケットの励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導をお願いします。

表1 第31週の届出患者状況

診断週	病型	年齢(歳)
第 31 週	患者	10～14
第 31 週	患者	15～19
第 31 週	疑似症	10～14
第 31 週	疑似症	15～19
第 31 週	患者	15～19
第 31 週	疑似症	15～19
第 31 週	疑似症	10～14

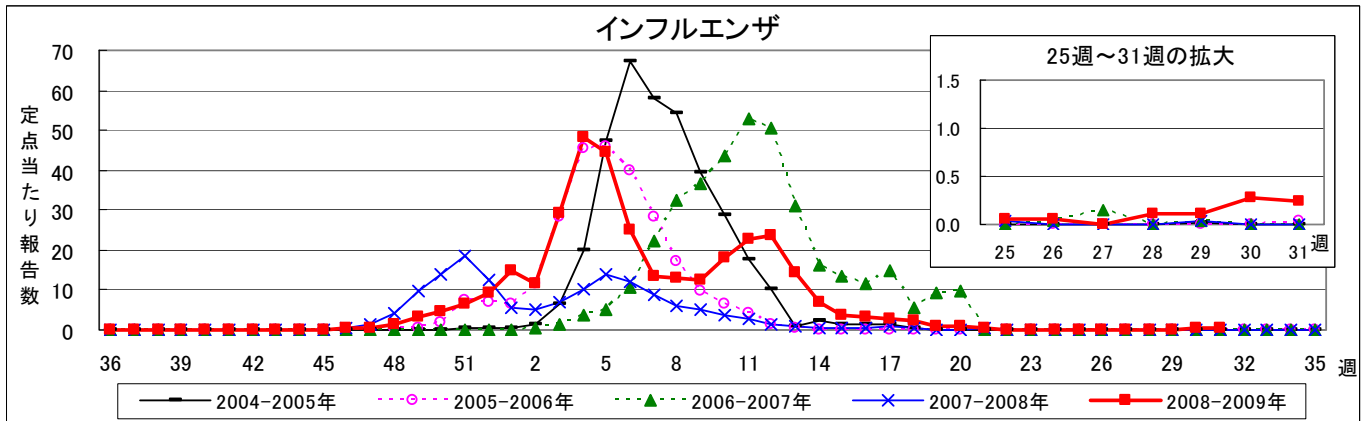
※感染症法施行規則（厚生労働省令）の改正により、すべての患者の届出を求める全数把握が中止され、7 月 24 日から集団感染の場合のみ、その集団に属する患者（PCR 検査を行わない疑似症患者を含む）について医師の届出が行われることとなりました。

II. インフルエンザ患者発生報告状況

感染症発生動向調査による定点医療機関からの患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は 9 人、「定点当たり報告数」は、0.24 人です。

国立感染症研究所週報第 29 週によれば、「定点当たり報告数」は全国では第 22 週以降減少していましたが、第 27 週の 0.16 人から、第 28 週に 0.21 人、第 29 週に 0.22 人と増加しています。



III. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況について

表2 インフルエンザ検体のウイルス検出状況(第31週)

※すべて患者数で記載
インフルエンザウイルス

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数	インフルエンザウイルス			
			Aソ連	A香港	B	新型 AH1pdm
08年第36週 ～09年第14週	34	34	19	9	6	
第18～27週	39	24	0	15	0	9
第28週	5	2	0	0	0	2
第29週	4	4	0	0	0	4
第30週	2	2	0	0	0	2
第31週	3	3	0	0	0	3
合計	87	69	19	24	6	20

市内で直近の 4 週間(第 28 週～31 週)に採取された 14 件のうち、11 件から新型 AH1pdm ウイルスが検出 (PCR 検査)されています (表 2)。

国立感染症研究所週報第 29 週によれば、直近の 5 週間(第 26～30 週)に、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、新型 AH1pdm ウイルスが 1,188 件、AH1 亜(ソ連型)が 8 件、AH3 亜型(香港型)が 64 件、B 型が 1 件報告されています。(7 月 23 日現在報告分)

※この情報は 8 月 5 日 9 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。